



和紙づくりに挑戦～牛乳パックを利用して～

の内容を考えながら学習に取り組むことができるようになりまし  
た。また、単独教科では組み入れ  
られなかった体験活動や校外学習  
などの時間が十分に確保され、「緑  
の少年団活動」(縦割り班)による、  
せせらぎスクール(河川の水質調  
査)や、「学校林」での除伐体験、  
植樹など、身近な環境に目を向け  
た学習が展開できるようになりま  
した。その結果、児童の学習に対  
する意欲が持続するようになり、  
より主体的に学習に取り組む姿が  
見られるようになりました。

今年度は、「福祉・健康」の分野  
でも取り組み始め、「自ら学び、共  
に高め合う児童の育成」を目指し、  
全職員一丸となって努力している  
ところです。

### 全校読書会の 実践を通して

須賀川市立小塩江中学校

本校では、平成八年度より読書

習慣の育成並びに図書館利用の活  
性化を図る目的で全校読書会を実  
施しています。当初は、一日だけ  
の設定でしたが、平成九年度から  
は新校舎となり、図書室も将来の  
地域開放を見通したすばらしい環  
境となったこともあって、さらに  
発展させた形で行っております。

これは、教育相談期間中の毎日一  
時間を読書の時間とし、全校一斉  
に読書するものです。各学年ごと、  
三冊の課題図書の中から選択した  
ものを読み、読み終えた生徒は、  
自由に図書室から借りてきた本を  
読みます。課題図書については、  
全員が読後感をまとめ、各学級ご  
とに発表し合います。その中から  
代表者二名を選出し、全校読後発  
表会を開きます。読後発表会は生  
徒会専門部の図書部が企画運営  
し、昨年度は代表の発表の他に、  
生徒から「私の感動した一冊」、先  
生から「みんなに薦めたい本」の  
紹介があり、また図書部員からの  
図書案内も行われました。  
本校は、小規模校のため部活動  
も運動部が主で活発に活動してい

ますが、読書会の時間は全員が熱  
心に読書に励み、昼休みなども図  
書室で読書する生徒の姿が多く見  
られます。また、本の貸出数も昨  
年度よりさらに増え、図書館の有  
効利用が図られています。

次年度は、朝の読書期間を設定  
し、読書を通して潤いのある学校生  
活を送らせたいと考えています。



### 小人数を生かした 表現力の育成

(国語科の授業を通して)

常葉町立関本小学校

「おむすびころりん、すつとんと  
ん……」一年教室から元気のよい  
音読劇が響いてきます。

本校は、阿武隈高原の山ふとこ  
ろに抱かれた、児童数九十四名の  
小規模校です。今年度、福島県へ

き地・小規模学校教育研究会田村  
支部の指定を受け、「小人数の特性  
を生かし、進んで豊かに表現でき  
る児童の育成」というテーマのも  
とに、国語科の研究に取り組んで  
まいりました。

物語教材の授業を通して、「基礎  
的・基本的な読みの力を身につけ、  
豊かな表現ができる児童」を育成  
することをめざしてきました。

具体的には、「○劇を発表しよ  
う」「続き話を作ろう」というよう  
な目的意識と「チャレンジタイム  
で発表しよう」というような相手  
意識を持たせ、多様なワークシー  
ト、吹きだし、付箋紙等を取り入  
れた一人調べ学習を展開しまし  
た。そして、学んだ読みや言葉を  
生かした多様な表現活動を工夫し  
ました。新聞作り、音読劇、主人  
公への手紙、続き話といった表現  
活動の中で、自分の言葉で自分の  
考えを表現できる力が身につけて  
きました。

また、学年の枠を越えた「読み  
の交流」の場としてチャレンジタ  
イムを設定し、学年に応じた多様  
な表現のよさに触れさせる工夫も  
してきました。

現在も、小人数を生かし、一人一  
人の表現意欲を引き出して、のびの  
びと豊かに表現できるよう指導法の  
工夫・改善に努めているところです。